

(社)埼玉県調理師会所沢支部 活動報告

発行日 平成19年2月26日

発行元 (社)埼玉県調理師会所沢支部

連絡先 TEL 04-2924-7814

FAX 04-2924-7814

会長あいさつ

埼玉県調理師会所沢支部は、平成8年度から所沢保健所と協力して「健康づくり協力店」の活動普及拡大に取り組んで参りました。さらなる健康づくり活動を推進するために、18年度は農林水産省「民間における食育活動促進支援事業」として「飲食店を拠点とした地域密着型食事バランスガイドの普及・活用事業」をすすめております。会員は家業で忙しい中、積極的に事業に取り組んできました。またそれぞれの店の特徴や組合の特性を活かして、工夫を重ねた取り組みをすすめております。その努力の積み重ねにより、大きな成果があがりました。ここで御支援いただいた所沢保健所、所沢市、所沢食品衛生協会、地域活動栄養士等の皆様に感謝申し上げますとともにこの場をお借りして成果の一部をご紹介します。

会長 石井 宏和



ところざわ

飲食店からおいしい食事と役立つ情報をお届けします

みんなでつくる健康のまち 所沢

食事バランスガイド

あなたの食事は大丈夫？



数字(つ:SV)は、1日のエネルギー必要量
2000 kcal ~ 2400 kcal の場合の目安

●「食事バランスガイド」とは、一日に「何を」「どれだけ」食べたらよいか一目でわかる食事の目安です。

●①主食②副菜③主菜④牛乳・乳製品⑤果物の5グループの料理や食品を組み合わせることでバランスよくとれるよう、それぞれの適量をコマのイラストで示しています。

飲食店における食事バランスガイドの普及

調理師会では、保健所と協力して積極的に「埼玉県健康づくり協力店」の拡大に努めてきました。会員同志が声をかけあい地道に協力店を増やしてきました。今回、メニューの表示に「食事バランスガイドのコマ」を導入し、新たな表示を作成しました。会員が食事バランスガイドに対する理解を深め、飲食店を拠点にお客様に伝えられるよう学習を重ねています。地域活動栄養士の方にも相談にのっていただいています。協力店の店頭には「食事バランスガイド」を始め、様々な健康づくりに関する資料を置き、お客様にお渡ししました。さらにお客様を対象にアンケートを行い、「食事バランスガイド」の認知度や参考度について調査をしました。また、各組合でいろいろな取組をしました。



店頭で使用するオリジナル媒体もつくりました。



健康づくり協力店における食事バランスガイドの表示



店に食事バランスガイドのオリジナル媒体を置いてお客様にご説明しています。

所沢そば商組合における取り組み



メモスタンド



メニューにコマを表示



店内の壁に表示



組合で作ったポスター

所沢用食事バランスガイドポスターの作成と配布

所沢保健所、所沢市保健センター、女子栄養大学食生態学研究室、所沢食品衛生協会と検討を重ね、平成18年10月に「所沢用食事バランスガイドポスター」3000部を作成しました（右図）。調理師会会員が会員以外の飲食店やファミリーレストランには直接お届けし、PRに努めました。このポスターは、「食事バランスガイドコマをさがそうキャンペーン」にも活用されました。



食事バランスガイドコマをさがそう キャンペーンの実施

平成18年11月、所沢保健所、所沢市保育課・教育委員会と協力し、「コマをさがそうキャンペーン」を実施しました。所沢市内の幼稚園23園・保育園42園の児童と保護者に参加を呼びかけたところ、126件の応募がありました。町の中で3つの食事バランスガイドの表示を探して応募すると抽選で賞品がもらえるという企画です。子ども達は市内の様々なところに貼られた所沢用ポスターや商品のパッケージなどからコマを探してくれました。「子どもが町でコマだ！と大喜び。今でも我が家のコマ搜索は続いています」「コマ探しをきっかけに自分の食事を振り返るようになりました」という意見もたくさん寄せられました。この企画の効果もあり、キャンペーン終了後の子育て世代の「食事バランスガイド認知度」は38.9%から84.3%にあがりました。

キャンペーンに寄せられたコマのイラスト

たくさんの応募ありがとう!!



健康づくり講演会の開催

所沢保健所、所沢食品衛生協会と共催、所沢市の後援で平成18年12月4日、所沢市文化センターミューズにおいて「健康づくり講演会」を開催しました。内容は服部栄養専門学校校長 服部幸應先生による講演「食育のすすめ」です。会員が店頭でもチラシを配布し、参加者は650名と大盛況でした。ここでも食事バランスガイドについてお話をしました。パンフレット「働く男性のための食事バランスガイド～そのからだヤバイっすよ」は好評でした。参加者の健康意識は高く、終了後のアンケートによると食事バランスガイドの参考度は51%でした。

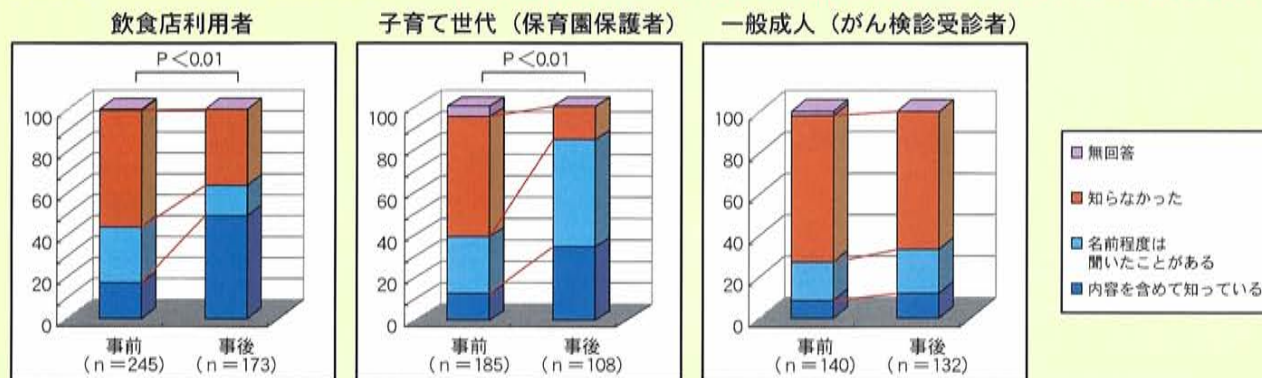


服部先生は、子どもの頃から「食の大切さを食卓でしつけをする」ことの重要性についてお話しくださいます。先生の暖かいお人柄が伝わるご講演でした。

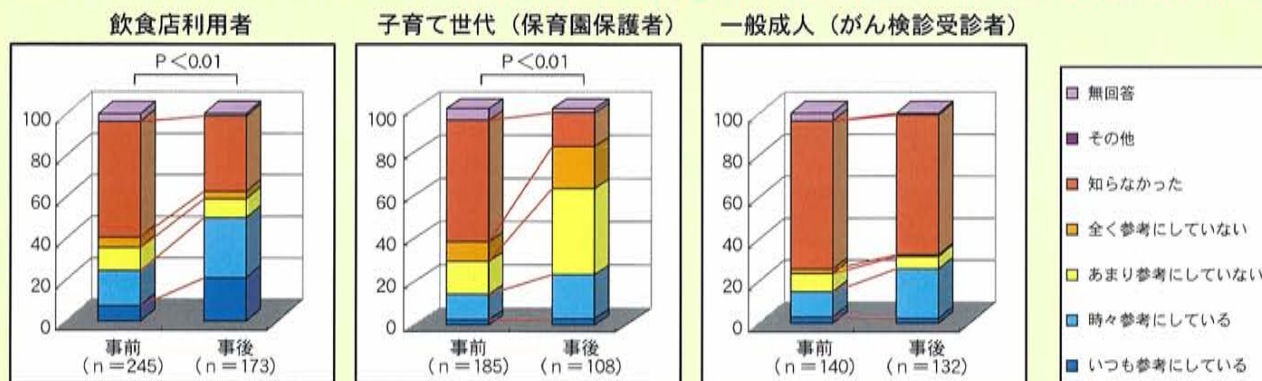
各種調査結果

実態把握及び事業の効果をはかるため、飲食店利用者、子育て世代(保育園保護者)、一般成人(がん検診受診者)を対象に調査を実施しました。

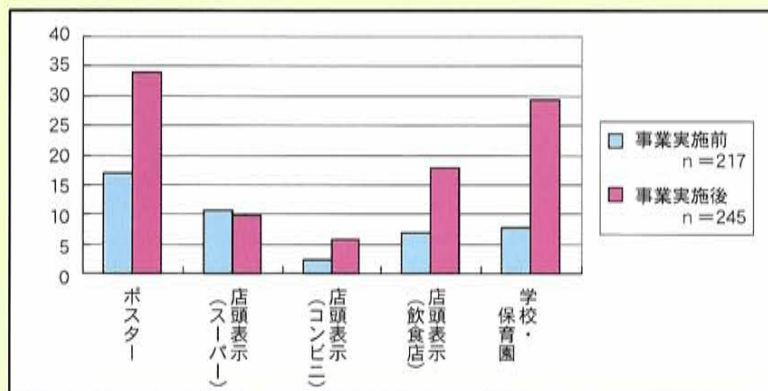
<食事バランスガイドの認知度> 飲食店利用者、子育て世代(保育園保護者)で知っている人が増えました。



<食事バランスガイドの参考度> 飲食店利用者、子育て世代(保育園保護者)で参考になっている人が増えました。



<何を通じて食事バランスガイドを知ったか>



調理師会の取り組みが成果をあげています！

「食事バランスガイドをポスターから知った人」が増えました。店頭でポスターを掲示しただけのスーパーやコンビニでの増加はあまり見られませんでした。飲食店やキャンペーンを実施した保育園等、積極的なアプローチをした場で、情報を受け留めた人が増加していました。

【さいごに】

平成17年度に食育基本法が制定され、食育推進基本計画では「食事バランスガイド等を参考に食生活を送っている人を平成22年までに60%以上にすること」を目標にしています。今回、関係機関と連携を取ることでより様々な成果がありました。「所沢用食事バランスガイドポスター」の作成と配布は地域の皆様の関心を高めました。事業実施後の調査では、一般成人はあまり変化が見られませんでした。飲食店利用者、子育て世代で認知度、参考度共に上昇しました。特に飲食店利用者の参考度が上昇したのは私たちの活動による大きな成果です。今後も調理師会は、「大切な食情報を発信する飲食店」として、住民の方々の健康づくりのお手伝いをしていきます。